

KYOTO CITY UNIVERSITY OF ARTS 2026

FINE ARTS

学生募集要項

京都市立芸術大学大学院
美術研究科（修士課程）
令和8年度〔2026年度〕

京都市立芸術大学

Kyoto City University of Arts — founded in 1880 —

一大学院美術研究科(修士課程)の教育・研究目的一

美術研究科修士課程は、独創的で多様な研究を背景に、幅広い視野の下に専門性を深め、もって高度な創造・研究能力を有する人材を養成し、国内外の芸術文化に貢献することを目的とします。

◆アドミッション・ポリシー(入学者受入れの方針)

美術研究科修士課程は、次のような学生を求めています。

- 1 芸術および文化に対して幅広い興味、深い理解を持っている学生
- 2 新しい芸術の創造に意欲を持っている学生
- 3 自ら課題を見出す洞察力と、その解決に必要な知識、思考力および造形力を持っている学生

入学前に身につけてほしい力

美術研究科修士課程は、以下のような能力を入学までに身につけることを期待します。

■美術専攻

【日本画】

- ・これまでの日本画表現を誠実に検証し、伝承と創造を展望する意欲
- ・自身の制作経験を俯瞰的に捉え、表現の方向性を模索する自律的な力
- ・自然を含むあらゆる事象に対する観察力とそれを絵画表現へと具現化するための基礎的な造形力

【油画】

- ・絵画および芸術全般に関する幅広い知見
- ・独自の主題とそれを表現する方法とを探究し続ける姿勢
- ・自身の表現を社会に位置づけようとする意欲

【彫刻】

- ・芸術に関わる幅広い視野と、専門的な知識
- ・柔軟な思考力と独自の発想力
- ・自己の主題を実現する表現力

【版画】

- ・専門性と表現を深めるための基礎的な学力と造形芸術に関する幅広い知識
- ・版的思考による表現に真正面から取り組み、作品によって社会に広く発信する意欲
- ・版画表現の可能性を深く考察し、創造の本質を問うことができる能力

【構想設計】

- ・芸術の歴史や社会など広い文脈の中で表現を位置付ける力
- ・扱う主題や素材について深く考察し掘り下げる力
- ・作品を自己の言語で批評できる力

■デザイン専攻

【総合デザイン】

- ・デザイン領域に関する基礎的な学力とデザイン能力、柔軟で独創的な発想力および独自の表現力
- ・自らの意見や主張をわかりやすく表明し、他者から学ぶコミュニケーション能力
- ・社会の諸課題について、幅広い知識を総合し、その解決に取り組む意欲とデザイン能力

【デザインB】

- ・デザインや制作に関する学部卒業程度の技量、あるいは学識
- ・作品制作のためのデザインスキル、あるいは論文執筆のための論理的思考力
- ・絶えず変化する社会やデザインの諸相を学び続け、最良のアウトプットを模索し続ける姿勢
- ・口頭や文字によるコミュニケーション、文章読解や文章表現を円滑に行える日本語能力

■工芸専攻

【陶磁器】

- ・陶磁器の歴史、技法、素材に関する基礎的な知識
- ・作品制作に必要な表現に対する意欲と陶磁器制作能力
- ・陶磁器を俯瞰的に捉え論理的に思考する能力

【漆工】

- ・漆工や木工の制作経験と、技法、素材に関する基礎的な知識
- ・漆工や木工分野における表現方法を探求する意欲と制作能力
- ・漆工や木工分野における独自の研究テーマを設定する能力
- ・会話や記述によるコミュニケーションを円滑に行える日本語能力

【染織】

- ・染織に関する基礎的な知識と制作および展示の経験
- ・具体的な研究テーマと、それを実現するための技能
- ・口頭や文字によるコミュニケーションを円滑に行える日本語能力

■芸術学専攻

- ・作品・作家・芸術理論等に関する情報や先行研究を収集し、論点を整理して自身の研究テーマを定める能力
- ・文献資料や学術論文の読解・精読に必要な語学力、および客観的な論述に必要な文章力
- ・自身の研究の特色や意義を、言葉や図表などを用いて客観的に説明する能力

■保存修復専攻

- ・日本・東洋絵画に関する基礎的な知識と表現技術
- ・制作・研究活動など、自身の経験に基づいた意見や考えを形成する力
- ・自らの考えを文章やプレゼンテーションで論理的に他者に伝える力

入学試験の基本的な考え方・方針

美術研究科修士課程の入学試験は、共通試験（配点 300 点）と専攻試験（配点 700 点）を総合して判定します。

◆カリキュラム・ポリシー(教育課程編成・実施の方針)

美術研究科修士課程は、以下の考え方にに基づき、カリキュラムを編成し、実施します。

- 1 専攻を横断する本学独自の「創造の現場」を通し、個々の問いや課題の発見と、それに組み込むための方法を身につけること
- 2 実技教育とともに学科教育の高度な理解も重視することにより、表現および研究の実践のための専門的な技術や知識を習得すること
- 3 個々の問いやテーマに合わせた密度の高い指導により、自己の問題意識を専門領域や社会の中に位置づけ研究する自発的な能力を養うこと

◆ディプロマ・ポリシー(修了認定・学位授与の方針)

美術研究科修士課程は、修了時まで達成すべき目標を以下のとおりとします。

- 1 芸術に関わる専門性の深化
- 2 広範な視野に基づく、独自性をもった表現や研究方法の確立
- 3 自己の課題を解決し、その成果を社会に発信する力の修得

**京都市立芸術大学大学院美術研究科（修士課程）
学生募集要項**

1 募集人員

（標準修業年数 2年）

| 専攻分野 | 専攻細目 | 募集人員 |
|--------|-------------|------|
| 美術専攻 | 日 本 画 | 31名 |
| | 油 画 | |
| | 彫 刻 | |
| | 版 画 | |
| | 構 想 設 計 | |
| デザイン専攻 | 総 合 デ ザ イ ン | 9名 |
| | デ ザ イ ン B | |
| 工芸専攻 | 陶 磁 器 | 13名 |
| | 漆 工 | |
| | 染 織 | |
| 芸術学専攻 | 芸 術 学 | 3名 |
| 保存修復専攻 | 保 存 修 復 | 2名 |
| 計 | | 58名 |

注 試験の成績により、合格者数が募集人員から増減する場合があります。

2 出願資格

注 (1) ~ (9) のいずれかに該当する必要があります。

- (1) 日本の大学又は専門職大学を卒業した者及び令和8年3月31日までに卒業見込みの者
- (2) 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者及び令和8年3月31日までに学位取得見込みの者
- (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府または関係機関の認証を受けた者による評価を受けたものまたはこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び

令和 8 年 3 月 31 日までに学位取得見込みの者

- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が 4 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和 8 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
- (8) 文部科学大臣が指定した者（昭和 28 年文部省告示第 5 号）
- (9) 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、令和 8 年 3 月 31 日までに 22 歳に達する者

注 出願資格 (1) ~ (8) に該当しない者で、出願資格 (9) により出願を希望する者は、出願資格認定審査の手続を要するため、必ず事前に教務学生課入試担当に申し出て、その指示を受けたうえで、7 月 18 日（金）までに必要書類等を提出してください。

3 出願の流れ

インターネット出願システムを利用し、出願情報等の必要事項を登録のうえ、必要書類を提出期間内に簡易書留・速達郵便で郵送してください。

(1) 必要なインターネット環境

| | |
|------------------|---|
| パソコン | Windows : Microsoft Edge (最新バージョン)、 GoogleChrome (最新バージョン)、Firefox (最新バージョン) |
| | MacOS : Safari (最新バージョン) |
| スマートフォン タブレット | Android : 13.0 以上 (Android Chrome 最新バージョン) iOS : 16.0 以上 (Safari 最新バージョン) |

ア どのウェブブラウザでも、以下の設定を行ってください。

- JavaScript を有効にする。
- Cookie を有効にする。

イ セキュリティソフトをインストールしている場合、インターネット出願が正常に動作しない場合がありますのでご注意ください。セキュリティソフトについては、各メーカーのサポートセンターに問い合わせてください。

(2) 出願の流れ

| |
|--|
| <p>(1) アカウント作成 ※Post@net のアカウントをお持ちでない場合</p> <p>インターネット出願登録サイトの利用にはアカウントが必要になりますので、下記の手順でアカウントを作成してください。</p> <p>【アカウント作成の流れ】</p> <ol style="list-style-type: none">① 京都市立芸術大学ホームページ (https://www.kcua.ac.jp/internet_application/) にアクセス。② 「インターネット出願受付」をクリックして出願ページを開きます。③ Post@net のログイン画面より「新規登録」ボタンをクリック。④ 利用規約に同意した後、メールアドレス・パスワードを入力して「登録」ボタンをクリック。⑤ 入力したメールアドレス宛てに、仮登録メールが届きます。 |
|--|

- ⑥ 仮登録メールの受信から 60 分以内にメール本文のリンクをクリックして登録を完了させてください。
- ⑦ ログインの際には、登録したメールアドレスに認証コードが届きますので、入力しログインしてください。
- ⑧ 「学校一覧」から「京都市立芸術大学」を検索し、お気に入り学校の登録をしてください。
- ※アカウント作成の際、メールアドレスの入力が必要です。フリーメール（Gmail や Yahoo!メール など）や携帯電話のアドレスで構いませんが、携帯メールの場合はドメイン（@kcua.ac.jp、@postanet.jp）を受信指定してください。出願登録完了時・入学考査料支払い完了時に、登録したメールアドレスに確認メールが自動送信されます。



（２）インターネット出願登録期間・方法

令和 7 年（2025 年）9 月 1 日（月）から **9 月 12 日（金）17 時 00 分まで**

本学のインターネット出願登録サイトにアクセスし、出願情報等の必要事項を登録してください。

【出願登録の流れ】

- ① 留意事項の確認
- ② 入試区分の選択
- ③ 試験日・専攻・試験会場等の選択
- ④ 志願者情報（氏名・住所等）の入力
- ⑤ 出願内容の確認
- ⑥ 支払方法の選択

※志願者情報の入力・確認画面では、必ず入力した内容（特に生年月日・電話番号・住所）に誤りがないか十分に確認してください。志願者情報の確認画面を過ぎると内容の変更ができません。

※入力する氏名は戸籍名と同一のこと。外国籍の場合は、住民票の写しに記載されている氏名と同一のこと。その他の書類についても同様とします。

※志望専攻の出願後の変更は認めません。



（３）入学考査料 17, 000 円の支払い

令和 7 年（2025 年）9 月 1 日（月）から **9 月 12 日（金）23 時 59 分 59 秒まで**

インターネット出願完了後、コンビニエンスストア、クレジットカードのいずれかにより、指定された期間までに入学考査料をお支払いください。支払いの際に決済手数料が発生します。なお、お支払い後、入学考査料は一切返還しません。

【支払い方法】コンビニエンスストアを選択した場合

支払いに必要な番号が表示されますので、必ずメモしてください。

【支払い方法】クレジットカードを選択した場合

インターネット出願登録サイトでカード情報を入力し、決済完了すると入金完了メールが通知されます。

※入学考査料支払いの領収書は提出不要です。控えとして保管してください。

※クレジットカード支払いの場合、出願登録と同時に入学考査料の支払いが完了しますので、出願内容に誤りがないよう確認してください。

※入学考査料の支払い後に出願情報（住所・氏名・電話番号等）に誤りや変更が生じた場合は、教務学生課入試担当までご連絡ください。



（４）必要書類の印刷・送付（詳細は４ 出願手続（１）出願に必要な書類等のとおり）

令和7年（2025年）9月1日（月）から**9月12日（金）まで（消印有効）**

※ただし、9月12日（金）以前の発信局消印のある簡易書留・速達郵便に限り、期限後9月17日（水）までに到着した場合は受理します。

- ① インターネット出願登録サイトから Web 入学志願票等の書類を印刷してください。
- ② 出願用封筒（市販の角形 2 号封筒（240mm×332mm））を用意し、封筒貼付用宛名シート（A4 判、カラー推奨）を貼り付けてください。

※封筒貼付用宛名シートの出力ができない場合は、直接封筒に記入してください。

- ③ 印刷した Web 入学志願票等の必要書類を封筒に入れ、「簡易書留・速達」で郵送してください。

※Web 入学志願票等の必要書類については、入学考査料の支払い後に「出願内容の確認」から取得が可能です。支払いが完了しても状態が『決済済』に反映されていない場合は、暫く時間をおいてから再度「出願内容一覧」を確認してください。

送り先

〒600-8601 京都市下京区下之町 57-1

京都市立芸術大学教務学生課入試担当



（５）受験票印刷

必要書類の受理、入学考査料の入金を確認した後、10月上旬頃に本学から「受験票ダウンロードメール」をお送りします。インターネット出願登録サイトから受験票をダウンロードし、試験当日までにご自身で印刷してください。

※印刷時、ページの拡大・縮小はせずに A4 で印刷してください。

4 出願手続について

(1) 出願に必要な書類等

ア インターネット出願時に必要な書類

| 書 類 | | 摘 要 |
|-----|--------|--|
| ① | 顔写真データ | 最近3か月以内に撮影した上半身・無帽・正面向き・背景なしのもの。 ※ファイルの形式はJPEG、容量は3MB以下のデータがアップロード可。 ※不鮮明なもの・加工されているものは不可。 ※出願時に登録された写真データは、入学後学生証に使用しますので、ご留意ください。 ※インターネット出願登録サイトにアップロードして使用します。 |

イ インターネット出願登録サイトからダウンロードして大学に提出するもの

| 書 類 | | 摘 要 |
|-----|--------------------|---|
| ① | Web 入学志願票 及び履歴書 | 入学考査料の支払い後に印刷（A4判、モノクロ可）してください。 ※Web 入学志願票と履歴書は、両面印刷で提出すること。 ※海外の大学を卒業した方については、小学校から学歴を記入する必要があります。 |
| ② | 誓約書 | 入学考査料の支払い後に印刷（A4判、モノクロ可）し、氏名欄に氏名を手書き（自署）してください。 |
| ③ | 封筒貼付用宛名シート | 入学考査料の支払い後に印刷（A4判、カラー推奨）してください。 印刷後、各自が準備する角形2号封筒（240mm×332mm）に貼付してください。 |

ウ 上記イに加え、各自が準備して大学に提出するもの

| 書 類 | | 摘 要 |
|-----|-----------|---|
| ① | 成績証明書（原本） | 出身大学長又は学部長が作成したものを提出してください。 ※外国語で記載された書類を提出する場合は、必ず日本語訳を添付すること。出願者が訳したものでも構いません。 ※中国の大学を卒業された方は、CHSI（中国高等教育学生信息网）が発行する有効期限内の「成績認証書」をPDFで入手後、A4サイズで印刷して提出してください。必ず日本語訳を添付すること。 |

| | | |
|---|--|--|
| ② | 卒業証明書又は卒業見込証明書（原本） | <p>出願資格（2）により出願する者は、卒業証明書にかえて学位授与証明書、又は卒業見込証明書にかえて下記の①②の書類を提出してください。</p> <p>① 志願者が在籍する短期大学の専攻科、又は高等専門学校専攻科の修了見込証明書</p> <p>② 志願者が学士の学位の授与を申請する予定である旨の志願者が在籍する短期大学長又は高等専門学校長の証明書</p> <p>※外国語で記載された書類を提出する場合は、必ず日本語訳を添付すること。出願者が訳したものでも構いません。</p> <p>※中国の大学を卒業された方は、CHSI（中国高等教育学生信息网）が発行する有効期限内の「学歴認証書」をPDFで入手後、A4サイズで印刷して提出してください。学位の記載がない場合は、CHSIが発行する「学位認証書」を提出してください。どちらも必ず日本語訳を添付すること。</p> |
| ③ | パスポートの写し ※外国人留学生のみ | 外国人留学生（本学研究留学生を含む）は、パスポート（顔写真のあるページ）の写しを提出してください。 |
| ④ | 日本語能力試験N2(又は2級)以上の「認定結果及び成績に関する証明書」(原本) ※外国人留学生のみ | <p>外国人留学生（本学研究留学生を含む）は、公益財団法人日本国際教育支援協会および独立行政法人国際交流基金が実施している日本語能力試験（JLPT）N2又は2級以上の「認定結果及び成績に関する証明書」を提出してください。</p> <p>※日本語能力試験（JLPT）N2（又は2級）以上に合格している必要があります。</p> <p>※「日本語能力認定書」や「合否結果通知書」ではありませんので、提出する書類を間違えないように注意してください。</p> <p>※証明書の発行には時間がかかる場合がありますので、余裕を持って申請してください。</p> |
| ⑤ | 戸籍謄本や運転免許証の写し等 ※該当者のみ | 各種証明書等と現在の姓が異なる場合は、改姓の事実が確認できる証明書等（戸籍抄本や運転免許証の写し等）を添付すること。 |

(2) 入学考査料の支払い方法について

ア コンビニエンスストアの場合

| | 手順 |
|----------|---|
| ファミリーマート | <p>【マルチコピー機を使用する場合】</p> <p>インターネット出願登録サイトの画面に表示された「お客様番号」「確認番号」を控える</p> <p>① マルチコピー機の「代金支払い/チャージ」を押す</p> <p>② 「番号入力」を押す</p> <p>③ 「お客様番号」「確認番号」を入力</p> |

| | |
|---------------------------|--|
| | <p>④ 発券された申込券を 30 分以内にレジへ</p> <p>【スマホバーコード決済を使用する場合】</p> <p>※スマートフォン、タブレットのみで利用可</p> <p>①Post@net の「出願内容一覧」→「出願内容を確認」→「コンビニ情報再確認」画面から、「バーコードを表示する」を選択</p> <p>②表示されたバーコードを 10 分以内にレジへ</p> |
| ローソン/ミニストップ | <p>① インターネット出願登録サイトの画面に表示された「お客様番号」「確認番号」を控える</p> <p>② Loppi（ロッピー）の「各種番号をお持ちの方」ボタンを押す</p> <p>③「お客様番号」「確認番号」を入力</p> <p>④「申込券」を発券し、発券から 30 分以内にレジへ</p> |
| デイリーヤマザキ/ ヤマザキデイリーストアー | <p>インターネット出願登録サイトの画面に表示されたオンライン決済番号をレジで知らせる</p> |
| セイコーマート | <p>① インターネット出願登録サイトの画面に表示された「オンライン決済番号」を控える</p> <p>② レジで「インターネット支払い」と知らせる</p> <p>③ お客様側レジ操作画面に、「オンライン決済番号」をハイフンを除いて入力し、登録をタッチ</p> <p>④ 支払内容を確認し、代金お支払い</p> |
| セブンイレブン | <p>①「払込票」を印刷またはインターネット出願登録サイトの画面に表示された「払込票番号」を控える</p> <p>② 印刷した「払込票」を渡す、またはレジで「払込票番号」を知らせる</p> |

注 支払い方法の詳細は、Post@net の「学校一覧」から「京都市立芸術大学」を検索し、「はじめに」ページにある「入学検定料のお支払方法について」を確認すること。

イ クレジットカードでの支払い

インターネット出願登録サイトでカード情報を入力してください。出願登録完了と同時に入学考査料のお支払いが完了しますので、その後の登録内容の変更はできません。

注 1 支払方法を選択する前に支払手続画面を終了した場合、Post@net で次のように手続を行ってください。

- ① Post@net の「出願内容一覧」から、京都市立芸術大学の出願登録が完了していることを確認
 - ② 出願一覧から「出願内容を確認」ボタンをクリックして、出願内容の詳細画面を表示
 - ③ 詳細画面下部にある「支払方法再選択」ボタンをクリックして支払手続を再開
- 2 コンビニエンスストアの支払いに必要な番号等を控えるのを忘れた場合、Post@net で次のように確認できます。
 - ① Post@net の「出願内容一覧」から、京都市立芸術大学の出願登録が完了していることを確認
 - ② 出願一覧から「出願内容を確認」ボタンをクリックして出願内容詳細画面を表示
 - ③ 「コンビニ情報再確認」ボタンをクリックして番号等の情報を確認
 - 3 入学考査料の支払期限を過ぎた出願内容については無効となりますので、手続を進めることはで

きません。

(3) 受験票

- ア 必要書類の受理、入学考査料の入金を確認した後、順次本学から「受験票ダウンロードメール」をお送りします。インターネット出願登録サイトから受験票をダウンロードし、試験当日までにご自身で印刷してください。10月10日（金）までに通知がない場合は、教務学生課入試担当（admission-arts@kcua.ac.jp）にお問い合わせください。

(4) 出願上の注意

- ア インターネットでの出願に際して、志願者情報の入力・確認画面では必ず入力した内容（特に生年月日・電話番号・住所）に誤りがないか、十分に確認してください。
- イ インターネット出願登録サイトからの登録だけでは出願手続完了にはなりません。入学考査料を支払った上で、必要書類を提出期間内に「簡易書留・速達」で本学に送付する必要があります。
- ウ 海外在住の受験生は、DHL や EMS 等、必要書類等が提出期間内に確実に届く方法で発送してください。また、出願書類等の到着予定日について、必ず事前に教務学生課入試担当（admission-arts@kcua.ac.jp）にメールで連絡してください。
- エ 出願期間を過ぎた場合は、いかなる事情であっても受理しませんので、郵送期間を十分考慮の上、必要書類を送付してください。
- オ 官公庁その他会社等に在職中又は現在他大学の大学院に在籍中の者は、出願前に勤務先又は在籍する大学院の学長の受験許可が必要な場合がありますので、勤務先又は在籍する大学院の規程等を十分に確認のうえ出願してください。
- カ 原則として一度提出された書類は返却しません。

(5) 障害等を有する入学志願者との事前相談について

本学に入学を志願する者で、障害等（視覚障害・聴覚障害・肢体不自由・発達障害・その他）がある方は、受験上及び修学上配慮を必要とすることがありますので、出願の前にあらかじめ本学に申し出てください。

また、申し出に基づき、相談が必要となった場合は以下のとおりとします。

ア 申し出期限 令和7年（2025年）7月18日（金）まで

イ 相談の方法

下記事項（ア）から（キ）を記載した申請書（様式は問いません。）に医師の診断書を添えて提出することとし、必要な場合は、本学において、志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面談等を行います（期限後に、受験上及び修学上配慮が必要になった志願者は、速やかに連絡してください）。

（ア）氏名 （イ）現住所・電話番号・メールアドレス （ウ）志望する専攻細目名

（エ）障害の種類・程度 （オ）受験上配慮を希望する事項

（カ）修学上の配慮を希望する事項 （キ）その他参考となる事項

5 事前相談

志望する専攻に確認したい事項等があれば下記のとおり問い合わせてください。

- (1) 受付期間 令和7年7月1日（火）から令和7年7月14日（月）まで
- (2) 相談実施期間 令和7年8月1日（金）から令和7年8月29日（金）まで
※構想設計のみ令和7年7月15日（火）から令和7年7月25日（金）まで
- (3) 問い合わせ方法 下記メールアドレス宛に、メールの件名を「事前相談希望」としたうえで、下記（ア）～（エ）を記載し、送付してください。
（ア）氏名 （イ）電話番号 （ウ）志望する専攻細目名 （エ）質問事項
- (4) 問い合わせ先 〒600-8601 京都市下京区下之町 57-1
京都市立芸術大学教務学生課入試担当
E-mail admission-arts@kcua.ac.jp

注 1 返信に時間を要する場合があります。

2 問い合わせ内容によっては回答できない場合があります。

3 下記の専攻細目は事前相談を行いませんので、あらかじめご了承ください。

日本画、漆工

6 試験日程及び試験科目 ※各専攻試験の日程については、志願者数に伴い、変更（短縮）される場合があります。

(1) 試験日程（全専攻共通）

試験日 11月8日（土）～12日（水）

二段階選抜を実施する専攻細目においては二次試験の日程です。

一次試験合格者のみ、二次試験を受験できます。

【二段階選抜を実施する専攻細目】

油画、構想設計、総合デザイン、デザインB、陶磁器

(2) 試験科目

共通試験（外国語、小論文）、専攻内小論文、面接、作品審査等

各専攻細目により異なります。12頁から18頁までをよく確認し、不備等がないよう留意してください。

(3) 注意事項

●作品の提出について

- 提出する作品・論文・ポートフォリオ等には、インターネット出願登録サイトから各自でダウンロードしたキャプションを添付すること。
- 作品等の提出は各専攻の指示に従い、各自の責任において行ってください。持参の場合、作品は指定日時に持参し、搬入、搬出は各自の責任において行ってください。作品の搬入を運送業者に委託する場合は事前に申し出たうえで、本人立会いのもとで行ってください。指定日時以外の搬入は受け付けません。また、原則として指定した提出方法以外は認めません。
- 提出方法としてDropboxを指定している場合は、Dropboxのファイルリクエスト機能により提出してください。作品ファイル等をアップロードするためのリンクは、令和7年10月10日（金）まで

に入学志願票に記載されたメールアドレスに送付します。

メールで送付したリンクを開くとアップロード画面に移るので、提出したいファイルを選択してアップロードしてください。なお、作品ファイル等のアップロードにあたり、Dropbox のアカウントの作成や、アプリをインストールする必要はありません。

提出期限は、**令和7年10月15日(水)18時00分00秒(日本時間)**とします。

ただし、特別な事情がなく、上記期限までに作品ファイル等のアップロードが完了しなかった場合は失格となり、以降の受験資格を失います。ファイルサイズが大きい場合、アップロードの完了までに時間がかかることがあるので、留意したうえで提出してください。

※一部の専攻においては、提出期限が異なりますので、詳しくは各専攻の試験内容をご確認ください。

※複数回アップロードされた場合は、原則として最初にアップロードされたファイルを正式な提出物として受領します。

※本学からのメールが10月10日(金)までに届かない場合は、教務学生課入試担当 (admission-arts@kcua.ac.jp) まで問い合わせること。

- 提出作品の引取りについては、各専攻試験期間中の指示に従ってください。なお、一部の専攻においては作品等の返却を行いませんので、詳しくは各専攻の試験内容をご確認ください。
- 提出されたデータや資料などは合否判定のみに使用し、他の目的で使用することはありません。

●共通試験について

- 外国語試験は、英、仏のうち入学志願票に記載の1ヵ国語を受験すること。出願後の変更は認めません。
- 小論文の問題は、A(美術・保存修復)、B(デザイン)、C(工芸)、D(芸術学)で異なります。なお、辞書の持ち込みは認めません。
- 筆記試験時間中は携帯電話・スマートフォン等の通信記録機器の使用を一切禁止します。時計としての使用もできません。

●試験当日について

- 試験は大学にお越しいただき、対面で実施する予定です。面接日程など詳細については別途お知らせします。
- 受験者は試験当日には必ず受験票を持参してください。
- 各試験、面接のいずれも30分以上遅刻した場合は、受験資格を失います。
- 共通試験と専攻試験それぞれ受験する必要があります。試験科目(作品や小論文等の提出を含む)のうち1科目でも受験しなかった場合は失格となり、以降の試験科目の受験資格を失います。
- 入学試験当日に受験できなかった場合、追試験等の特別措置及び入学考査料の返還は行いません。
- 会場には受験者用の時計はありません。必要に応じて各自持参してください。

注 1 専攻内小論文は、専攻試験の一部であり、各専攻によって問題が異なります。なお、辞書の持ち込みについては試験内容欄に特別の記載のある場合を除き、認められません。

2 二段階選抜を実施する専攻細目(油画、構想設計、総合デザイン、デザインB、陶磁器)においては、一次試験合格者のみ、二次試験を受験することができます。

3 学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症(新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ、麻しん、水痘等)に罹患し治癒していない場合又は罹患した疑いがある場合は、他の受験生や

監督者等への伝染の恐れがありますので、原則として受験をご遠慮願います。ただし、症状により医師が伝染の恐れがないと認めた場合は、この限りではありません。

[参考] 過去3年間の試験問題は、月曜日から金曜日（祝日を除く）の午前9時から午後5時までの間に限り、教務学生課入試担当で閲覧することができます。また、過去3年間の試験問題は、著作権法上の関係により掲載できないものを除いて、本学ホームページ（<https://www.kcua.ac.jp/>）でも掲載しています。

なお、電話・文書等による照会には一切応じません。

【その他の注意事項】

- 1 本要項上に記載している時刻はすべて日本時間です。
- 2 入学志願票に記載されたメールアドレスに連絡をします。「@kcua.ac.jp」、「@postanet.jp」及び「@dropbox.com」のドメインからのメールを受信できるように設定しておくこと。
- 3 可能であれば、キャリアメール（NTTドコモ、ソフトバンク、au等）以外のメールアドレスを使用することが望ましい。
- 4 Dropboxの利用方法に関する問い合わせには一切応じません。

問い合わせ先

京都市立芸術大学教務学生課入試担当

E-mail admission-arts@kcua.ac.jp

【美術専攻（油画、構想設計を除く）】

| 専攻分野 | 専攻細目 | 試験日時もしくは提出期限 | 試験内容 |
|------|------|-------------------------------|--|
| 美術専攻 | 日本画 | 10月8日(水) 必着 ↓ 10月15日(水) | <p>(1) 提出物</p> <p>(ア) 日本画作品画像 内容：本画作品 <u>10点以内</u> 詳細：上記内容を1点ずつ下図の通りA4サイズの台紙に構成し、PDFで提出すること 本画画像ファイル名を「受験者氏名.本画 1.pdf」とすること ※ファイル名の番号は作品順に任意でつけること ※1つのファイルは10MBを超えないこと</p> <div data-bbox="730 638 1465 974" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>縦構図</p> <p>横構図</p> <p>※「タイトル、サイズ、技法、制作年」の大きさ・記載場所は自由</p> </div> <p>(イ) ①本画制作のための構想資料（写生または小下絵など） 内容：15枚程度（2年以内に制作したもの） ②本画作品20号1点（2年以内に制作したもの） ※①と②の関連はなくてもよい</p> <p>(ウ) 専攻内小論文（A4サイズ1枚程度） 内容：出願後、小論文のテーマを受験生に告知する 詳細：ファイル名を「受験者氏名.専攻内小論文.pdf」とし、PDFで提出すること ※小論文のテーマは出願書類到着後、入学志願票に記載されたメールアドレス宛に送付する（10月3日以降）</p> <p>(2) 提出方法 上記（ア）（ウ）はDropboxのファイルリクエスト機能により提出すること 上記（イ）は入学志願票に記載されたメールアドレス宛に、提出方法に関する連絡をするので、その指示に従い提出すること（10月3日以降） ※（イ）は返却するが、その他の提出物は返却しない</p> <p>●日本画研究室7（模写）を希望する受験者は以下を提出すること</p> <p>(1) 提出物</p> <p>(a) 3年以内に制作した模写作品 1点 内容：F15号以内の模写作品1点を提出すること 詳細：1.模写作品は外寸がF15号サイズに収まる木製パネル等に固定すること 2.原本の作品名と所蔵元、受験者氏名がわかるようにしておくこと</p> |

| 専攻分野 | 専攻細目 | 試験日時もしくは提出期限 | 試験内容 | |
|------|------|----------------------------|--|--|
| 美術専攻 | 日本画 | | <p>(b) 報告書 内容：「模写制作の指針および制作工程について」 詳細：1.提出物（a）に関する報告書をA4サイズ1枚程度にまとめ、PDFで提出すること（画像の挿入可） 2.ファイル名を「受験者氏名.報告書.pdf」とすること ※ファイルは10MBを超えないこと</p> <p>(c) 日本画作品画像 内容：日本画作品10点以内 詳細：1.提出物（a）を除く、模写作品1点を含む日本画作品画像を、上記（ア）と同じ形式で構成し、PDFで提出すること 2.内訳は模写作品、本画作品ともに自由に構成可 3.ファイル名について、模写作品は「受験者氏名.模写1.pdf」とすること ※ファイル名の番号は、作品順に任意でつけること ※模写作品画像には、原本作品名と全図寸法と素材技法、模写作品の寸法と素材技法と制作年を記載すること ※ファイルは10MBを超えないこと</p> <p>(d) 専攻内小論文 内容/詳細：上記（ウ）と同じ</p> <p>(2) 提出方法 （a）は入学志願票に記載されたメールアドレス宛に、提出方法に関する連絡をするので、その指示に従い提出すること（10月3日以降） （b）～（d）はDropboxのファイルリクエスト機能により提出すること ※（a）は返却するが、その他の提出物は返却しない</p> | |
| | | 11月8日（土） | 9：00～10：30 | 小論文A |
| | | | 11：00～12：00 | 外国語 |
| | | | 13：00～ | 面接 出願者の人数によって、9日以降に実施する場合がある。 |
| | 彫刻 | 10月8日（水） 5 10月15日（水） | 必着 | <p>作品資料提出 過去に制作した作品の写真、資料等をまとめたPDFポートフォリオを提出すること。（内、作品2点は過去1年以内に制作したものとし、キャプションにて、その旨を証明すること。）</p> <p>提出方法 Dropboxのファイルリクエスト機能により提出すること ※出願書類到着後、入学志願票に記載されたメールアドレスにアップロードするためのリンクを送付するので、期限内に提出できるようあらかじめ提出物を用意しておくこと</p> |
| | | 11月8日（土） | 9：00～10：30 | 小論文A |
| | | | 11：00～12：00 | 外国語 |
| | | | 13：30～15：30 | 専攻内小論文 |
| | | 11月9日（日） 11月10日（月） | 9：00～ | <p>作品審査、面接 プレゼンテーション及び面接により行います。 プレゼンテーションは準備も含め10分以内。内容は実物の持参も含め自由です。パソコン（Mac OS）、プロジェクターは貸与可。プレゼンテーションに引き続き、面接を行います。</p> |

| 専攻分野 | 専攻細目 | 試験日時もしくは提出期限 | | 試験内容 |
|------|-----------------------|--------------|--|---|
| 美術専攻 | 版画 | 11月8日(土) | 9:00~10:30 | 小論文A |
| | | | 11:00~12:00 | 外国語 |
| | | | 13:30~14:30 | 作品提出 ・過去1年以内に制作した実作品5点(版画作品以外も可) ※提出作品の裏にインターネット出願登録サイトからダウンロードしたキャプションを貼ること。 ・作品写真(ポートフォリオ) |
| | 11月9日(日) 11月10日(月) | 9:00~ | 面接(提出された作品や資料を基に制作意図、制作背景、研究計画、将来の展望などについての質疑) | |

【美術専攻(油画、構想設計)】

●一次試験

| 専攻分野 | 専攻細目 | 試験日時もしくは提出期限 | | 試験内容 |
|------|------|--------------------------|----|---|
| 美術専攻 | 油画 | 9月1日(月) 5 9月19日(金) | 必着 | (1) 提出物 (ア) 作品ポートフォリオ ・提出物は一つのフォルダにまとめ、フォルダ名を「油画 受験者氏名」とすること(例:油画 京芸まなぶ)。 ・ポートフォリオに入れてよい作品は過去2年以内に制作したものまで。 ・フォルダに入れるデータ数は30点を上限とし、個々のデータ容量は10MB以内とする。尚、ドローイングと細部画像、ひきの画像も1点とカウントする。 加えて、各作品には、タイトル、制作年、サイズ、技法を明記すること。 ・データはJPG形式かPDF形式 (イ) 研究計画書 ・作品ポートフォリオに加え、修士の2年間での研究計画をPDFでA4サイズ1~2枚程度に収めて提出すること。 ・データには「受験者氏名 2年間の研究計画書」というタイトルをつけること。 (2) 提出方法 (ア) (イ)はそれぞれDropboxのファイルリクエスト機能により提出すること ※出願書類到着後、入学志願票に記載されたメールアドレスに(ア)(イ)をアップロードするためのリンクを送付するので、期限内に提出できるようあらかじめ提出物を用意しておくこと |
| | | 9月1日(月) 5 9月19日(金) | 必着 | (1) 提出物 ※(ア)(イ)は必須、(ウ)は任意とする (ア) 過去作品や活動歴をまとめたデジタルデータ(PDF) (イ) 入学後の研究計画(文字数1,200字以内、A4PDF1枚) (ウ) 動画作品、記録映像などの映像資料(mp4データ、総再生時間10分以内を1本の動画に編集したもの) (2) 提出方法 各ファイル名を以下のとおりとする。 (ア) 受験者氏名 作品・活動歴 (イ) 受験者氏名 入学後の研究計画 (ウ) 受験者氏名 映像資料 Dropboxのファイルリクエスト機能により提出。 |

【美術専攻（油画、構想設計）】

●二次試験（一次試験合格者のみ）

| 専攻分野 | 専攻細目 | 試験日時もしくは提出期限 | | 試験内容 |
|--------|------|------------------------------------|--|---|
| 美術専攻 | 油画 | 11月8日(土) | 9:00~10:30 | 小論文A |
| | | | 11:00~12:00 | 外国語 |
| | | | | 作品及び資料の提出 ●作品 194cm×162cmの枠内に収まるサイズの3点を提出。 ただし持参不可能なものに限り、作品写真提出可。 ●資料 A1以内のポートフォリオ1冊を提出。 (作品写真、ドローイングなど) |
| | | 11月9日(日) 11月10日(月) 11月11日(火) | 9:00~ | 作品審査、面接 |
| | 構想設計 | 11月8日(土) | 9:00~10:30 | 小論文A |
| | | | 11:00~12:00 | 外国語 |
| 13:00~ | | | 面接 1.提出した資料(PDFや映像)を自身の機材で再生しプレゼンテーションすること。(モニター、ケーブルは大学が用意する。HDMI、またはUSB-C接続のみ。) 2.デジタルデータで表現できない素材や形式が必要な場合は現物を持参すること。面接終了後は自身で持ち帰ること。 一次試験合格者の人数によって、9日以降に実施する場合があります。 | |

【デザイン専攻】

●一次試験

| 専攻分野 | 専攻細目 | 試験日時もしくは提出期限 | | 試験内容 |
|--------|--------|--------------------------|----|--|
| デザイン専攻 | 総合デザイン | 9月1日(月) 5 9月19日(金) | 必着 | <p>【書類選考】</p> <p>(1) 提出物</p> <p>(ア) ポートフォリオ (PDF)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サイズ: A3 以内、30MB 以内 ・作品数とページ数: 自由 <p>(イ) 研究計画書</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サイズ: A4 ・ページ数: 自由 <p>進学後の研究計画をなるべく具体的に、最適と思われる方法で提出すること。文章以外に作品や資料の記録画像等を添付しても良い。</p> <p>(2) 提出方法</p> <p>(ア) (イ) はファイル名をそれぞれ「受験者氏名 ポートフォリオ」「受験者氏名 研究計画書」とし、Dropbox のファイルリクエスト機能により提出すること</p> <p>※出願書類到着後、入学志願票に記載されたメールアドレスに (ア) (イ) をアップロードするためのリンクを送付するので、期限内に提出できるようあらかじめ提出物を用意しておくこと</p> |

| 専攻分野 | 専攻細目 | 試験日時もしくは提出期限 | | 試験内容 |
|--------|-------|------------------------------|----|--|
| デザイン専攻 | デザインB | 9月 1日 (月) 5 9月 19日 (金) | 必着 | 【書類選考】 (1) 提出物 (ア) 過去の活動や作品の記録をまとめたもの (ポートフォリオや論文及び活動記録など) ※ポートフォリオの場合は A4 サイズ 30 ページ以内、論文の場合は 6,000 字程度 (画像・図版を使用してよい)、PDF にて提出のこと (30MB 以内) (イ) 研究計画書 ※文字数 1,200 字程度 (PDF) (2) 提出方法 (ア) (イ) はファイル名をそれぞれ「受験者氏名 ポートフォリオ・論文」「受験者氏名 研究計画書」とし、Dropbox のファイルリクエスト機能により提出すること ※出願書類到着後、入学志願票に記載されたメールアドレスに(ア)(イ)をアップロードするためのリンクを送付するので、期限内に提出できるようあらかじめ提出物を用意しておくこと |

【デザイン専攻】

●二次試験（一次試験合格者のみ）

| 専攻分野 | 専攻細目 | 試験日時もしくは提出期限 | | 試験内容 |
|--------|--------|---------------------------------|-------------|--|
| デザイン専攻 | 総合デザイン | 10月 17日 (金) 5 10月 31日 (金) | 必着 | (1) 提出物 一次試験の際に提出した (ア) ポートフォリオと (イ) 研究計画書をそれぞれ印刷したもの (2) 提出方法 郵送もしくは宅配便で提出すること ※提出先：出願書類の提出先と同一 |
| | | 11月 8日 (土) | 9:00~10:30 | 小論文 B |
| | | | 11:00~12:00 | 外国語 |
| | | | 13:00~18:00 | 作品審査、面接 (一人 10分~15分程度) 作品提出 3点 (持参不可能なものに限り作品写真を持参可) |
| | デザインB | 11月 8日 (土) | 9:00~10:30 | 小論文 B |
| | | | 11:00~12:00 | 外国語 |
| | | | 13:00~14:30 | 専攻内小論文 |
| | | 11月 9日 (日) | 10:00~ | 面接 (ポートフォリオや活動記録を持参すること) |

【工芸専攻（漆工、染織）】

| 専攻分野 | 専攻細目 | 試験日時もしくは提出期限 | | 試験内容 |
|------|------|--------------|-------------|---|
| 工芸専攻 | 漆工 | 11月 8日 (土) | 9:00~10:30 | 小論文 C |
| | | | 11:00~12:00 | 外国語 |
| | | | 13:30~15:00 | 専攻内小論文 (パソコン、スマートフォン、電子辞書など、検索・作文・翻訳機能のある電子機器の持ち込みは不可) |
| | | | 15:15~ | ポートフォリオの提出 ・過去に制作した作品の写真や活動をまとめたポートフォリオを提出すること。 |

| 専攻分野 | 専攻細目 | 試験日時もしくは提出期限 | | 試験内容 |
|------|------|-----------------------|-------------|---|
| 工芸専攻 | 漆工 | 11月9日(日) | 9:00~9:30 | 作品提出 ・2年以内に制作した作品2点を提出すること。 (※組作品は作品1点と見なす。) (※本人が当日に持参可能な作品2点。大学への直接の送付は不可) |
| | | | 10:00~ | 作品審査・面接 |
| | | 11月10日(月) | 10:00~ | 作品審査・面接 |
| | 染織 | 11月8日(土) | 9:00~10:30 | 小論文C |
| | | | 11:00~12:00 | 外国語 |
| | | | 13:30~15:00 | 専攻内小論文 |
| | | | 15:05~ | ポートフォリオ提出 過去に制作した作品等をまとめたポートフォリオを提出 |
| | | 11月9日(日) 11月10日(月) | 9:00~ | 作品審査、面接(1人30分程度) 作品提出:2点 ・過去2年以内に制作した作品に限る ・展示時の写真と実物による提出も可 ・作品提出は面接時に持参 |

【工芸専攻(陶磁器のみ)】

●一次試験

| 専攻分野 | 専攻細目 | 試験日時もしくは提出期限 | | 試験内容 |
|------|------|---------------------|----|---|
| 工芸専攻 | 陶磁器 | 9月1日(月) 9月19日(金) | 必着 | 提出物 (1)ポートフォリオ PDFデータで提出すること ※ファイル名「受験者氏名 ポートフォリオ」とすること (2)研究計画書 PDFファイル A4サイズ1枚程度(文字数1,200字程度) ※ファイル名「受験者氏名 研究計画書」とすること 提出方法 Dropboxのファイルリクエスト機能により提出すること ※使用言語はすべて日本語とする |

【工芸専攻(陶磁器のみ)】

●二次試験(一次試験合格者のみ)

| 専攻分野 | 専攻細目 | 試験日時もしくは提出期限 | | 試験内容 |
|------|------------------------|--------------|-------------|---|
| 工芸専攻 | 陶磁器 | 11月8日(土) | 9:00~10:30 | 小論文C |
| | | | 11:00~12:00 | 外国語 |
| | | | 13:30~15:30 | 専攻内小論文 辞書持込可(ただし電子辞書は不可) |
| | | | 15:40~17:00 | 作品提出 1年以内に制作した作品3点以内 ※180センチ×90センチにすべての作品を収めること |
| | 11月10日(月) 11月11日(火) | 10:00~ | 面接 | |

【芸術学専攻】

| 専攻分野 | 専攻細目 | 試験日時もしくは提出期限 | | 試験内容 |
|----------|-------|----------------------------|---|--|
| 芸術学専攻 | 芸術学 | 10月8日(水) 5 10月15日(水) | 必着 | 論文提出 12,000字程度 過去1年以内に執筆したもの ※ファイル名を「受験者氏名」とし、Dropboxのファイルリクエスト機能により提出すること ※出願書類到着後、入学志願票に記載されたメールアドレスに論文をアップロードするためのリンクを送付するので、期限内に提出できるようあらかじめ提出物を用意しておくこと |
| | | 11月8日(土) | 9:00~10:30 | 小論文D |
| | | | 11:00~12:00 | 外国語 |
| | | | 13:30~15:00 | 英語 ※辞書持ち込み不可 |
| | | 15:10~16:40 | 第2外国語 仏、独、中国語(含漢文)、古文書のうちのいずれか1科目 ※辞書持ち込み可(電子辞書可。ただし、通信機能の無いものに限る。) | |
| 11月9日(日) | 9:00~ | 面接 | | |

【保存修復専攻】

| 専攻分野 | 専攻細目 | 試験日時もしくは提出期限 | | 試験内容 |
|--------|------|----------------------------|-----------------------------------|--|
| 保存修復専攻 | 保存修復 | 10月8日(水) 5 10月15日(水) | 必着 | (1) 提出物 (ア) 専攻内小論文 「これまでの制作・研究を踏まえた現段階での問題意識と本専攻で研究したいテーマと研究計画について」(1,500字以上、A4用紙) (イ) 資料 作品の写真ファイル(ポートフォリオ) (2) 提出方法 (ア) (イ)をDropboxのファイルリクエスト機能により提出すること |
| | | 11月8日(土) | 9:00~10:30 | 小論文A |
| | | | 11:00~12:00 | 外国語 |
| | | 11月9日(日) | 13:30~17:00 | 実技試験 |
| | | 11月10日(月) | 9:00~12:00 | 以下の2つを課す。 ①与えられたモチーフに基づく伝統日本絵画材料による制作 ②モチーフの観察および制作過程に関するレポートの作成 ※課題を初日に発表します。 ※持参すべき試験用具 伝統日本絵画用具・画材一式・筆記用具 ※木製パネルは本学から貸与します。 ※基底材は本学から支給します。 |
| | | 13:30~ | 面接 出願者の人数によって、11日以降に実施する場合がある。 | |

7 試験場所

京都市立芸術大学（京都市下京区下之町 57-1）

注 試験会場へのアクセスについては、裏表紙を参照してください。

8 選抜方法

共通試験（配点 300 点）と専攻試験（配点 700 点）を総合して判定します。

注 共通試験は、小論文試験（A～D）及び外国語試験です。

9 合格発表

【美術専攻のうち油画、構想設計、デザイン専攻、工芸専攻のうち陶磁器 一次試験】

10月16日（木）午後4時（予定）に本学ホームページ（<https://www.kcua.ac.jp/>）で合格者の受験番号を掲載し、合格者には文書で通知します。なお、電話やメールによる問い合わせには一切応じません。

【美術専攻（油画、構想設計を除く）、工芸専攻（陶磁器を除く）、芸術学専攻、保存修復専攻】

【美術専攻のうち油画、構想設計、デザイン専攻、工芸専攻のうち陶磁器 二次試験】

11月20日（木）午後4時（予定）に本学ホームページ（<https://www.kcua.ac.jp/>）で合格者の受験番号を掲載し、合格者には文書で通知します。なお、電話やメールによる問い合わせには一切応じません。

10 入学手続

入学時に必要な納付金及び提出書類については、合格通知と同時に合格者に通知します。本学の入学手続に際し必要なものは次のとおりです。

(1) 入学料 市内出身者 282,000 円

市外出身者 482,000 円

注 「市内出身者」とは入学前年の4月1日以前から引き続き京都市内に居住し、住民票の写しにより証明される者

(2) 誓約書

(3) 納付金

学生教育研究災害傷害保険料（2年間分）1,750 円

学研災付帯賠償責任保険料（2年間分）680 円

(4) その他

美術教育後援会費（2年間分）50,000 円 ※本学卒業生は 30,000 円、留学生は払込不要

同窓会入会金 15,000 円 ※本学卒業生及び留学生は払込不要

〔参考〕授業料 年額 535,800 円（前、後期に分割納入することができます。）

注 上記の入学料及び授業料は、令和7年度入学者の場合であり、料金の改定があった場合は合格者に通知します。

11 試験の成績照会

受験者本人からの照会に対してのみ回答します。希望者は、本学受験票（コピーは不可）、長形3号の返信用封筒（受験者本人の郵便番号、住所、氏名を記入し、110円分の切手を貼付したもの）を同封の上、令和7年12月1日（月）から令和7年12月26日（金）での間に郵送（期限内消印有効）又は持参により教務学生課入試担当に照会してください。（期限後の照会には応じません。）持参の場合は、月曜日から金曜日（祝日を除く）の午前9時から午後5時までの間に限り、教務学生課入試担当にて受け付けます。

12 個人情報の取り扱いについて

独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律（以下「個人情報保護法」という。）に基づき本学が入学者選抜を通じて取得した個人情報の利用については、入学者選抜に係わる業務のほか、次のとおりです。

(1) 利用目的について

- ア 合格者の住所・氏名等の個人情報を入学手続きに係わる業務で利用します。
- イ 入学手続き者の住所・氏名等の個人情報を入学前の各種連絡に係わる業務及び入学後の学籍管理等の修学に係わる業務並びに健康診断等の保健管理に係わる業務で利用します。
- ウ 入学手続き者の住所・氏名等の個人情報を入学料並びに授業料徴収等の納付金管理に係わる業務で利用します。
- エ 入学者選抜で取得した成績等の個人情報を学籍管理等の修学に係わる業務並びに1年次における授業料減免及び奨学生選考等の修学支援に係わる業務で利用します。
- オ 入学者選抜で取得した成績等の個人情報を個人が特定できない形で統計処理等の付随する業務及び入学案内業務並びに本学における入学者選抜に関する調査研究で利用します。

(2) 第三者への個人情報の提供について

本学が取得した個人情報は、「個人情報保護法」第9条に規定されている場合を除き、出願者本人の同意を得ることなく他の目的で利用又は第三者に提供することはありません。

ただし、次の場合必要最低限の情報を提供することがあります。

- ア 上記（1）ア～オの個人情報を取り扱う業務を、個人情報の適切な取り扱いに関する契約を締結したうえで、外部の事業者へ委託する場合
- イ 本学の教育後援会、同窓会に情報提供する場合（合格者のみ）

美術研究科専攻分野別研究室一覧

職名については令和7年（2025年）現在

○印は令和9年（2027年）3月末に退職予定の教員を示す。

希望どおりに決定するとは限りません。

| 専攻分野 | 専攻細目 | 研究室名 | 指導教員 |
|-----------|---------|----------------|--------------------|
| 美術専攻 | 日本画 | 日本画研究室 | 川 嶋 渉 教授 |
| | | | 翟 建 群 " |
| | | | 奥 村 美 佳 " |
| | | | 小 島 徳 朗 准 教授 |
| | | | 谷 内 春 子 講 師 |
| | | | 三 橋 卓 " |
| | | 日本画研究室（模写） | 正 垣 雅 子 准 教授 |
| | 油 画 | 油画研究室 | ○ 渡 辺 信 明 教 授 |
| | | | 金 田 勝 一 " |
| | | | 伊 藤 存 " |
| | | | 三 宅 砂 織 准 教授 |
| | | | 谷 澤 紗 和 子 " |
| | | | 唐 仁 原 希 講 師 |
| | | 油画研究室（壁画研究を含む） | 法 貴 信 也 教 授 |
| | 彫 刻 | 彫刻研究室 | ○ 中 原 浩 大 教 授 |
| | | | 安 藤 由 佳 子 " |
| | | | 金 氏 徹 平 准 教授 |
| | | | (着 任 予 定) |
| | | | ○ 小 金 沢 健 人 特 任 教授 |
| | 版 画 | 版画研究室 | 田 中 栄 子 教 授 |
| 大 西 伸 明 " | | | |
| 吉 岡 俊 直 " | | | |
| 王 木 易 講 師 | | | |
| 構 想 設 計 | 構想設計研究室 | 石 橋 義 正 教 授 | |
| | | 木 村 友 紀 " | |
| | | 田 中 功 起 准 教授 | |
| | | 津 田 道 子 " | |
| デザイン専攻 | 総合デザイン | 総合デザイン研究室 | 楠 田 雅 史 教 授 |
| | | | 舟 越 一 郎 " |
| | | | 島 田 陽 " |
| | | | 長 谷 川 江 利 子 准 教授 |
| | | | (着 任 予 定) |
| | | | ○ 土 井 亘 特 任 講 師 |
| | デザインB | デザインB研究室 | 高 井 節 子 教 授 |
| | | | 牛 田 裕 也 准 教授 |
| | | | 服 部 円 講 師 |
| | | | 谷 川 嘉 浩 " |

| 専攻分野 | 専攻細目 | 研究室名 | 指導教員 | |
|----------------|-------|---------|-------------------|----------|
| 工芸専攻 | 陶磁器 | 陶磁器研究室 | 森野彰人 教授 | |
| | | | 若杉聖子 准教授 | |
| | | | 上田順平 " | |
| | | | 西條茜 講師 | |
| | 漆工 | 漆工研究室 | ○栗本夏樹 教授 | |
| | | | 安井友幸 " | |
| | | | 笹井史恵 " | |
| | | | 大矢一成 准教授 | |
| | 染織 | 染織研究室 | 藤野靖子 教授 | |
| | | | 日下部雅生 " | |
| | | | 藤井良子 准教授 | |
| | | | 安藤隆一郎 " | |
| | | | ○上野真知子 特任教授 | |
| | 芸術学専攻 | 芸術学 | 芸術学研究室 1 (美学・芸術学) | 加須屋明子 教授 |
| | | | " 2 (デザイン学) | 砂山太一 准教授 |
| " 3 (日本美術史・絵画) | | | 田島達也 教授 | |
| " 4 (日本美術史・彫刻) | | | 礪波恵昭 " | |
| " 5 (東洋美術史) | | | 竹浪遠 " | |
| " 6 (西洋美術史) | | | 深谷訓子 准教授 | |
| " 7 (工芸史) | | | 畑中英二 教授 | |
| " 8 (") | | | (着任予定) | |
| " 9 (美術教育学) | | | 飯田真人 教授 | |
| 保存修復専攻 | 保存修復 | 保存修復研究室 | 宇野茂男 教授 | |
| | | | 竹浪遠 " | |
| | | | 高林弘実 准教授 | |

共通科目担当教員一覧

| 担当教員 | 授業科目 |
|---------------|-----------------|
| 上 英 俊 教 授 | 身 体 環 境 解 析 論 |
| 玉 井 尚 彦 准 教 授 | 言 語 表 現 論 特 講 |
| 磯 部 洋 明 " | 自 然 科 学 探 求 特 講 |
| 中 村 翠 " | 比 較 文 芸 論 特 講 |
| 堀 田 千 絵 " | 創 造 行 為 論 特 講 |
| 戸 澤 幸 作 講 師 | 哲 学 特 講 |
| 村 上 裕 美 " | 一 般 均 衡 理 論 特 講 |

試験会場

〒600-8601 京都市立芸術大学(京都市下京区下之町 57-1)

試験会場へのアクセス



●JR・地下鉄・近鉄電車

JR(京都線・琵琶湖線・嵯峨野線・奈良線)、地下鉄烏丸線、近鉄京都線
京都駅から徒歩約6分(JR京都駅中央口からA棟まで)

●京都市バス

4・7・16・81・205・南5号 系統
塩小路高倉・京都市立芸術大学前から下車すぐ(A棟まで)

●京阪本線

七条駅から徒歩約6分(1番出口からA棟まで)

注 交通機関の利用については、路線及びダイヤの変更に留意するとともに、周辺の交通事情等を事前に把握し、試験当日、指定の時刻に遅れることのないよう注意してください。

令和7年7月現在

京都市立芸術大学 教務学生課 入試担当

〒600-8601 京都市下京区下之町 57-1

TEL : 075-585-2005

E-mail : admission-arts@kcua.ac.jp

公式HP : <https://www.kcua.ac.jp>